



# 登録文化財保存活用シンポジウム（第1回）

## 「文化財建造物の保存活用」

**参加費  
無料**

愛知登文会は設立して 11 年目となりました。今年度は全 3 回の保存活用シンポジウムの開催を予定しています。第 1 回では文化財建造物の保存活用に関して、各地で取り組まれている実践例として 2 つをとりあげ、話題提供いただくとともに意見交換を行います。

昨年度はオンライン開催のみでしたが、今年は会場開催と併用することで、より深い意見交換や交流の場になればと考えています。皆さまのご参加をお待ちします。

◆日時 2021年10月5日（火）14:00～16:30



◆会場 愛知県立大学サテライトキャンパス

名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38 愛知県産業労働センター（ウィンクあいち 15 階）

◆参加費無料 募集定員 20 名（先着順）

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、会場でのマスク着用と手指消毒を徹底するとともに、定員を絞って開催します。このため、Zoom を使った配信も併せて行います。会場の定員に達して以降はオンラインでの参加をお願いします。

### ◆プログラム

開催時間	講師・内容	
14:05～ 14:50	<b>文化財×クラウドファンディングー基礎知識と成功のコツ</b> 講師：廣安ゆきみ氏（クラウドファンディングサービス「READYFOR」文化部門） 文化財の保存・修理・活用の資金調達のひとつとして、実施事例が増えつつあるクラウドファンディング。そもそもの仕組みや、注意すべきポイント、成功の秘訣についての基礎を解説。	
14:50～ 15:35  (休憩)	<b>文化財を生かすと、人が生きる</b> 講師：倉方俊輔氏（大阪市立大学教授） 「生きた建築」を通して大阪の新しい魅力を創造・発信する取組みとして始まったイケフェス大阪。多くの人々が関わり日本最大級の建築公開イベントとなった裏側を紹介。	
15:45～ 16:30	<b>意見交換</b> 愛知登文会小栗会長をコーディネーターとして、参加者の皆さんも交えて意見交換を行います。	

### 参加方法

以下の申込フォームより、10月3日までにお申し込みください。オンライン参加の方には10月4日に接続のご案内を送信します。

<https://qr.paps.jp/DNMZS> （右のQRコードからも申込が可能です）

メール、FAX での申込も受付します。



**参加申込書（メール: [info@aichi-tobunkai.org](mailto:info@aichi-tobunkai.org) FAX: 052-242-3261）**

お名前		TEL	
種別（○印を）	正会員 特別会員 賛助会員 その他	E-mail	
申込区分（○印を）	会場参加 定員に達した場合 オンライン参加希望	会場参加 定員に達した場合 オンラインでは参加しない	オンライン参加

**愛知登文会事務局** 名古屋テレビ塔株式会社内  
〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目 6 番 15 号  
TEL (052)-971-8546 FAX (052)-961-0561  
E-mail [info@aichi-tobunkai.org](mailto:info@aichi-tobunkai.org)  
ホームページ <http://www.aichi-tobunkai.org/>  
フェイスブック <https://www.facebook.com/aichi.tobunkai>

◇主催  
愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会  
◇助成  
令和3年度文化庁文化芸術振興費補助金  
「地域文化財総合活用推進事業」

